

さぬき市立寒川小学校区子ども会

1 寒川小学校区子ども会の紹介

寒川小学校は、さぬき市の南部、旧寒川町内にある学校です。市学校再編計画により、2019年度に石田小学校と神前小学校が統合してできた、開校3年目の新しい学校です。また、本校舎は、本校区の中学校であった旧天王中学校の跡地を利用し、地域に愛される学校としてスタートしました。



寒川小学校

寒川小学校区には10の子ども会があります。小学校児童はほぼ全員が入会しており、兄弟の幼児や子ども会に関わる保護者もたくさん入会しています。

2020年度、2021年度の活動は新型コロナウイルス感染症の流行のため、ほとんど活動することができませんでしたので、ここでは、開校1年目の寒川小学校区子ども会の活動を紹介します。

1年目の活動は、「子どもの心に残る子ども主体の活動をしよう」と10名の子ども会役員が中心になって、計画・運営しました。

2 1年間の活動計画

日時（曜）	行 事 名
2・13（水）	第4回合同子ども会育成者連絡協議会
4・11（木）	第1回役員会（寒小フェスティバルまで計5回）
7・20（土）	寒小フェスティバル（寒川小学校運動場・駐車場）
7・31（水）	第6回役員会（寒小キッズフェスティバルまで計4回）
10・12（土）	寒小キッズフェス（寒川小体育館）
1・7（火）	長尾寺子ども力餅運搬競技大会
2・26（水）	校区子ども会育成者連絡協議会 総会

3 活動成果

(1) 寒小フェスティバル 7月20日

① プログラム

○ 開会式	17:00～17:10
○ バザータイム（1部）	17:10～18:00
○ わんぱくタイム（ゲーム大会）	18:00～18:30
○ バザータイム（2部）	18:30～19:40
○ 花火タイム	19:40～
○ 閉会式 挨拶：子ども会副会長	19:50～

② バザー

各子ども会単位で子ども会育成者が調理、販売をしました。前年度まで行ってきた2つの子ども会のバザーの看板メニューを選びました。育成者や役員の人数

のわりに多くの種類のメニューになったので、調理は大変でした。しかし、当日は好天で、初めてのフェスティバルということもあって大盛況でほとんどの品物が完売しました。

- うどん ○ フライドポテト ○ 唐揚げ ○ 焼きそば ○ かき氷
- シューアイス ○ コロッケ ○ 揚げパン ○ フランクフルト
- ジュース

6年生は総合的な学習の時間の「キャリア教育」の一環として、縁日風に「スーパーボールすくい」「射的」「ストライクアウト」「くじ引き」のお店を計画し、出店しました。交替制で店番をして普段できない販売活動を体験しました。売上金は、自分たちの活動の費用にしました。



6年生によるくじ引き屋台

③ わんぱくタイム



○×クイズを楽しむ子どもたち

わんぱくタイムには、児童がゲームをして楽しみました。企画、運営はPTA役員に協力を依頼しました。バザーを一旦お休みして、○×クイズやじゃんけんゲームをしました。勝ち残った子には商品をプレゼントしました。

④ 花火タイム



ナイアガラの滝？を楽しむ6年生

フェスティバルもフィナーレを迎える頃、子どもたちの3つ目の楽しみである花火タイムをしました。打ち上げ花火と6年生が校舎のベランダに並んで、花火の火を滝のように降らせる、通称「ナイアガラの滝」をしました。夏の夜空を華やかに照らす花火を見た参加者は、大きな歓声をあげていました。

満足そうに家族で帰る子どもたちの顔がとても印象に残り、私たち子ども会役員も苦労して取り組んでよかったなあと思いました。

(2) 寒小キッズフェス 10月13日

児童と幼児175名、子ども会役員と保護者58名、合計233名の参加で、小学校の体育館で盛大に行うことができました。幼児から6年生までで10人程度の異学年グループを16作り、8つのスポーツをローテーションしながら活動していき、得点を競いました。種目は、ストラックアウト、ユニホック、ポッチャ、スカイクロス、カローリング、フリースロー（バスケットボール）、グラウンドゴルフ（雨天時）まとあてサッカー、缶げた競争（雨天時）ラダー競争です。



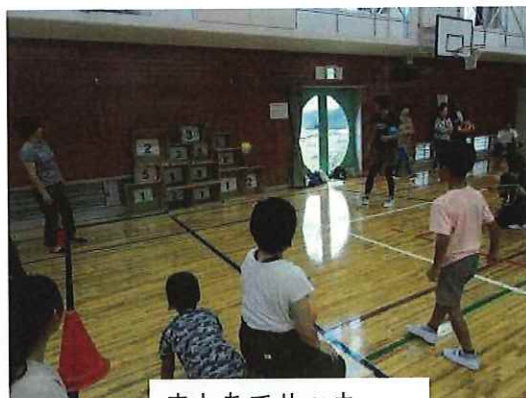
寒小キッズフェス開会式



ストラックアウト



スカイクロス



まとあてサッカー



ポッチャ



カローリング





フリースロー



ラダー競争



ユニホック

これらの活動を行うにあたり、ねらいを3つ考えました。

1つ目は、幼児から6年生までの異学年グループと一緒に活動することで、仲良く協力することです。2つ目は、グループでの活動なので自分勝手な行動をせず、ルールを守り、集団の中で規律正しい行動をすること。3つ目は、会を運営する子ども会育成者や様子を見守ってくれる保護者にあいさつをしたり、お礼を言ったりすることを通して、礼儀正しく感謝の気持ちを持つことです。

どのスポーツも学校ではあまりできないもので、子どもたちはみんな楽しそうに取り組んでいました。マイペースで活動する子もいましたが、年上の子は年下の子にやり方を教えたり、一緒に移動しようと声を掛けたりして、互いに相手を思いやる様子もたくさん見られました。

活動時間に違いがあるので、活動と活動の間に待つ時間ができてしまいますが、待っている間、きちんと整列して待つグループもたくさんありました。

開会式では「おはようございます。」、閉会式ではお世話してくれた育成者に対して「ありがとうございました。」、というあいさつの声が体育館に響き渡りました。

1回目の寒小キッズフェスで58名の育成者、保護者の協力を得ることができました。当日はあいにくの雨天で、スポーツ種目も変わりましたが、参加した子どもたちは大変有意義な時間を過ごすことができました。

4 おわりに

2019年度は、石田、神前地区の保護者が互いに協力し、寒川小学校区子ども会として素晴らしいスタートを切ることができました。2020年度、2021年度は子ども会としての活動はほとんどできなくて残念でしたが、来年度はさらに子ども主体の活動ができるように子ども会役員が中心になって計画、運営していきたいと思っています。

